

令和6年度第1回せたな警察署協議会議事概要

- 1 開催日時
令和6年7月24日（水） 午前10時30分から午前11時30分までの間
- 2 開催場所
函館方面せたな警察署 2階会議室
- 3 出席者
 - (1) 協議会委員 ～ 5名（定員5人）

会 長	土 橋 直 美
副 会 長	大久保 麻 未
委 員	藤 谷 篤
委 員	安 藤 健 次
委 員	下田屋 守
 - (2) せたな警察署 ～ 4名

署 長	貞 弘 知 輝
副 署 長	土 谷 渉
刑事・生活安全課長	竹 内 裕 貴
地域・交通課長	岩 館 秀
- 4 会長挨拶
今回の諮問事項であるSNS型投資・ロマンス詐欺は全道で多数の被害が発生しており、せたな署管内でも被害が発生したということです。
本日の協議会で、抑止につながる意見・提案を述べていきたいと思います。
- 5 署長挨拶
SNS型投資・ロマンス詐欺をはじめ、犯罪や事件・事故を防止する観点から、地域住民の皆様に各種情報を漏れなく届けたいと考えております。
そのため、地域コミュニティの実態を踏まえた効果的な方法等があれば、ご提案願います。
- 6 業務概況説明
- 7 諮問事項「SNS型投資・ロマンス詐欺被害の抑止について」
 - (1) 諮問事項の説明
この種詐欺被害が道内で多発しており、当署管内でも認知している。
抑止のためには、一人でも多くの住民に手口を周知するとともに、発生時は注意喚起の広報を行うことが必要であると考えている。
 - (2) 委員の意見
 - ア 防犯講話の継続実施について
(委員)
本日、詐欺の手口の説明を詳しく聞いて、内容がよく理解できた。
個人的には、資料を見るだけでは「自分なら騙されない」と思っていたが、実際に説明を聞くと「自分も騙されてしまうかもしれない」と思った。
改めて、講話という形式は抑止に有効だと思った。
 - (警察)
これまでも様々な機会に防犯講話を行っているが、委員の皆様や行政機関と情報共有を継続し、各種会合の機会をとらえ、幅広い職業、年齢層に対する講話を継続していきたい。

イ 広報媒体の拡充について

(委員)

防災無線など、自治体の情報発信ツールを活用する方法もあるのではないか。

(警察)

自治体と協議し、有効な活用方法を検討したい。

また、ほくとくん防犯メールやほくとポリスなど、道警が運用しているツールの更なる普及も図っていく。

8 次回の開催予定

令和6年11月中旬頃を予定